

2019年3月27日

鹿児島大学病院心臓血管外科で
急性大動脈解離の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院心臓血管外科科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

急性大動脈解離に対する手術において臨床結果に影響を与える周術期因子の解析

【研究機関】

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管外科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管外科
教授 井本 浩

【研究の目的】

急性大動脈解離はその病態から血液凝固因子を消耗し出血傾向となることが知られていますが、場合によっては緊急手術を必要とします。急性大動脈解離に対する手術において、術前および術中のいずれの因子が出血合併症を中心とした術後経過にどの程度影響を及ぼしたかを検討します。

【研究の方法】

当院で Stanford A 型急性大動脈解離に対して緊急手術を行った患者様の手術前から入院中、通院中の臨床データを電子カルテより抽出し、解析します。

【対象となる患者さん】

2009年1月から2018年12月までに当院で Stanford A 型急性大動脈解離に対して緊急手術を行った患者様が対象となります。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

患者様の入院時の身体所見及び病歴(身長、体重、血圧、内服薬など)、術前から術後にかけての採血データや術中および臨床経過を電子カルテから抽出して利用します。抽出したデータは鹿児島大学病院心臓血管外科永富脩二が管理します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心臓血管・消化器外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 循環器センター 心臓血管外科

医員 永富 脩二

電話 099-275-5368 FAX 099-275-8177